

令和5年4月
一橋大学

令和5年度一橋大学一般選抜（前期日程）第2次試験

出題の意図等 【総合問題】

1

正規分布の基礎的な知識に加え、確率分布と標本抽出に関する正確な理解とそれに基づく思考力を確認する問題である。問題の背景はいわゆる「QQプロット」であるが、その知識自体を問うものではない。

問1：確率分布、特に標準正規分布の基本的な性質（密度関数の形状など）を理解しているか確認するために出題した。

問2-4：標準正規分布関数と、それと同じ（問2）もしくは異なる（問3,4）確率分布からの無作為標本との対応関係を数学的に正確に理解し、それをイメージ図として解釈できるかを確認するために出題した。

2

データの順位付けを通じてデータの操作を行う数式の意味を読み解く力を確認する問題である。

問1：データを順序付ける和記号から成る数式の内容を読み取れるかを確認する問題である。

問2：対数と和記号から成る数式を用いて計算を行い、データを順序付けられるかを確認する問題である。数式は情報エントロピーの計算式だが、その知識を問うものではない。

問3：問2で算出したランキングの内容から、そして与えられた数式からデータを順序付ける数式の内容を読み取れるかを確認する問題である。

3

与えられたルールを正確に読み取り、応用することができるか確認する問題である。

問1：与えられた正規表現のルールを理解して、単純な正規表現を記述できるかどうかを確認する問題である。

問2：※

問3：※

※ 問2は解がない設問になっていた。また、問3は「問2で作成した正規表現と対

応する状態遷移図である。」という説明となっていた。詳細については下記ページをご参照ください。

「令和5年度一橋大学入学試験問題の出題ミスについて（お詫び）」
<https://juken.hit-u.ac.jp/cms/wp-content/uploads/2023/02/20230228.pdf>